

週刊
広報

いたばし



No.2000 平成23年(2011年)
3月5日(土)

区役所代表電話 ☎3964-1111
ホームページ <http://www.city.itabashi.tokyo.jp/>
携帯電話用 <http://www.city.itabashi.tokyo.jp/mobile/>

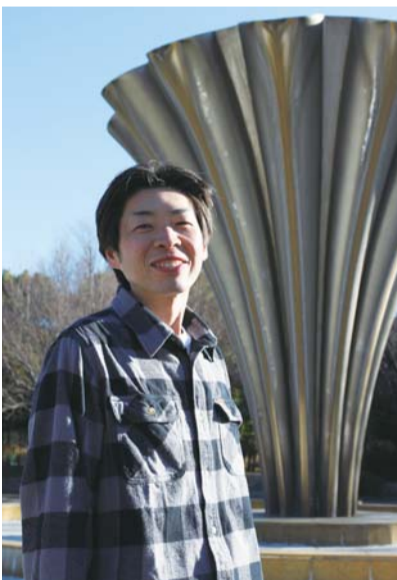


発行 2000号
★記念特集号★

発行：板橋区 編集：広聴広報課 ☎3579-2022 3579-2028 〒173-8501 板橋区板橋2-66-1



I ♥ LOVE いたばし



『広報いたばし』は、昭和23年1月15日に『板橋区政ニュース』として誕生以来、区政に関する様々な情報を区民のみなさんにお届けしてきました。発行2000号を迎える今回、『広報いたばし』の歴史や作成過程、区民のみなさんのご意見などを紹介します(4面・5面をご覧ください)。

この面を取り囲んでいるのは、昨年10月9日発行号で募集した12組の体験取材モデルの方々。さらなる紙面の充実に貢献していただく強力なサポーターです。今後の『広報いたばし』で随所に登場する予定ですので楽しみに！

みなさんが『広報いたばし』を手に取り、板橋をより身近に感じていただけるよう、これからも尽力してまいります。



区役所内への郵便物は、個別郵便番号(〒173-8501)と担当課・係名で届きます

福祉・暮らし

シニア世代の創業セミナー

受講者募集

事業計画や税金・社会保険・助成金・資金調達を分かりやすく説明します。

とき・内容・講師(各1日制)

- 3月22日(火)：講義「事業計画と資金調達」企業活性化センター長
- 3月23日(水)：講義「会社設立と税金」税理士

※3月24日(木)：講義「社会保険と助成金 社会保険労務士」

※18時30分～20時30分

対象 40歳以上で起業を考えている方

定員 各日14人(申込順)

費用 各日500円

ところ・申込・問 3月5日 11時～13時

介護予防スペースはすのみ教室

参加者募集



コース・とき

- ①A 体操・介護予防指導：4月4日～6月27日の毎週月曜、計13日
 - ②B 絵手紙・書道・手工芸：4月5日～6月28日(5月3日を除く)の毎週火曜、計12日
 - ③C 初心者向け囲碁：4月6日～6月29日(5月4日を除く)の毎週水曜、計12日
 - ④D ヨガ：4月1日～6月24日(4月29日を除く)の毎週金曜、計12日
 - ⑤E 料理教室：4月2日～6月25日の毎週土曜、計13日
- ※A～Dは14時～16時、Eは

対象 区内在住の65歳以上で、要介護・要支援認定を受けていない方

※原則全日程参加でき、自力で来られる方

定員 各コース20人(抽選)

費用 1回170円

※コースにより材料費(200円～600円)が別途必要

持物 ①室内用運動靴②エプロン・三角巾

申込・問 3月11日(消印有効)まで、はがき(1人1コース)に①はすのみ教室申込②希望コース(A～E)③郵便番号・住所④氏名(ふりがな)⑤年齢⑥電話番号を明記のうえ、おとしより保健福祉センター介護予防推進係〒174-0063 前野町4ノ16ノ1 ☎5970-1119



(土)朝9時から、電話またはFAX・Eメールで①シニア世代の創業セミナー申込②受講希望日③郵便番号・住所④氏名(ふりがな)⑤年齢⑥電話番号(昼間の連絡先)を明記のうえ、企業活性化センター

☎5914-3145
☎5914-3187
✉info@itabashi-kyou.jp



高齢者スポーツ大学

参加者募集

高齢者の方が、無理なく気軽に参加できます。

とき・ところ・内容(11日制)

※交通費などは各自負担

申込・問 3月25日(必着)まで、往復はがき(1人1枚)

※対象 区内在住の60歳以上で、体力に自信があり医師から運動を止められていない方

※全日程参加できる方

※過去に参加した方を除く

定員 50人(抽選)

費用 2200円

認証保育所などの保育料の一部を助成します

認可外保育施設(ベビーホテル)が新たに対象になりました

対象 次の両方の要件を満たす保護者の方

- 板橋区に住居登録または外国人登録がある
- 対象施設に月160時間以上利用する契約を行い、保育料を支払った
- ※一時保育を除く
- ※途中契約の月を除く
- ※詳しくはお問い合わせください

対象施設 認証保育所・地方裁量型認定こども園・保育室・認可外保育施設(ベビーホテル)

※認可外保育施設(ベビーホテル)については、東京都が定める認可外保育施設指導監督基準を満たす旨の証明書が交付されている施設のみ

助成金額

- 平成22年度：児童1人につき月額5000円

対象施設 認証保育所・地方裁量型認定こども園・保育室・認可外保育施設(ベビーホテル)

※認可外保育施設(ベビーホテル)については、東京都が定める認可外保育施設指導監督基準を満たす旨の証明書が交付されている施設のみ

国民健康保険の通知用封筒に

広告を掲載しませんか

封筒の種類・掲載位置・規格

※法令などに違反する・公の秩序や善良の風俗に反する、またはそのおそれがあるものなどは掲載できません。詳しくはお問い合わせください

募集数 各2コマ(複数申込可)

掲載の決定 掲載の可否を審査

※掲載が決定した場合は、申込者の負担で版下原稿を作成していただきます

申込・問 3月22日(火)まで、国保年金課(区役所5階③窓口)にある所定の申込書に必要事項を記入のうえ、広告原稿を添えて、直接、国保年金課管理係 ☎3579-2401

《高齢者スポーツ大学日程》

とき	ところ	内容
4月 22日(金)13時～15時30分	高島平区民館	開校式・ウォーキング
4月 26日(火)9時30分～11時30分	上板橋体育館	ストレッチ
5月 13日(金)・20日(金)・27日(金)、13時30分～15時30分	都内近郊	ウォーキング
5月 24日(火)9時30分～11時30分	上板橋体育館	健康体操
6月 3日(金)10時～15時	都内近郊	ハイキング
6月 7日(火)9時30分～11時30分	上板橋体育館	卓球
6月 14日(火)9時30分～11時30分	小豆沢野球場	グラウンドゴルフ
6月 17日(金)13時30分～15時30分	志村コミュニティホール	フォークダンス
6月 24日(金)13時30分～15時30分	東板橋体育館	閉校式

※雨天の場合、ウォーキングは5月31日(火)に、ハイキングは6月10日(金)に、グラウンドゴルフは6月21日(火)に予備日を設け、実施します

※日程を変更する場合があります



国民年金

①平成23年度国民年金保険料 4月～来年3月の国民年金保険料は、月額1万5020円で、平成22年度から80円引き下がりとなりました。付加保険料は月額400円が変わりません。

②国民年金保険料のお支払い 現金・口座振替・クレジットカードでお支払いができます。

③国民年金の届け忘れに注意ください

④国民年金保険料免除・減額・減額制度

⑤国民年金第3号被保険者の方

⑥国民年金第2号被保険者の方

⑦国民年金第1号被保険者の方

⑧国民年金第0号被保険者の方

⑨国民年金第4号被保険者の方

⑩国民年金第5号被保険者の方

⑪国民年金第6号被保険者の方

⑫国民年金第7号被保険者の方

⑬国民年金第8号被保険者の方

⑭国民年金第9号被保険者の方

⑮国民年金第10号被保険者の方

⑯国民年金第11号被保険者の方

⑰国民年金第12号被保険者の方

⑱国民年金第13号被保険者の方

⑲国民年金第14号被保険者の方

⑳国民年金第15号被保険者の方

㉑国民年金第16号被保険者の方

㉒国民年金第17号被保険者の方

㉓国民年金第18号被保険者の方

㉔国民年金第19号被保険者の方

㉕国民年金第20号被保険者の方

㉖国民年金第21号被保険者の方

㉗国民年金第22号被保険者の方

㉘国民年金第23号被保険者の方

㉙国民年金第24号被保険者の方

㉚国民年金第25号被保険者の方

㉛国民年金第26号被保険者の方

㉜国民年金第27号被保険者の方

㉝国民年金第28号被保険者の方

㉞国民年金第29号被保険者の方

㉟国民年金第30号被保険者の方

㊱国民年金第31号被保険者の方

㊲国民年金第32号被保険者の方

㊳国民年金第33号被保険者の方

㊴国民年金第34号被保険者の方

㊵国民年金第35号被保険者の方

㊶国民年金第36号被保険者の方

㊷国民年金第37号被保険者の方

㊸国民年金第38号被保険者の方

㊹国民年金第39号被保険者の方

㊺国民年金第40号被保険者の方

㊻国民年金第41号被保険者の方

㊼国民年金第42号被保険者の方

㊽国民年金第43号被保険者の方

㊾国民年金第44号被保険者の方

㊿国民年金第45号被保険者の方

タウン情報

各種団体の催しなどのお知らせ

●ハッピーロード大山フリーマーケット出店者募集

▽とき 4月17日(日)10時～15時

30分※雨天中止▽ところ 二ッピコ口広場(天竺山48)▽募集数 50店舗(抽選)※プロの方を除く▽出店スペース 1.8m×1.5m▽費用 1000円※売り上げの一部を社会福祉協議会へ寄付▽申込・問 4月8日(必着)まで、往復はがきに①ハッピーロード大山フリー

暮らし

リサイクル自転車を販売します

駅周辺の放置禁止区域に放置され、撤去後も引き取り手のない自転車を安全に整備して販売します。

受渡日 3月25日(金) 10時～11時30分

受渡場所 ①リサイクル自転車作業所(志村3ノ17ノ14) ②グリーンホール1階ホール

対象 区内在住・在勤・在学

中学生以上の方で販売台数 100台(抽選) 販売価格 5000円または7000円

申込 3月11日(消印有効)まで、往復はがきに①リサイクル自転車申込②住所③氏名(ふりがな)④電話番号⑤希望する受渡場所⑥または⑦区内在勤・在学の場合は勤務先・学校名を記入し、必ず「リサイクル自転車を安全に整備して販売します」と記載し、封筒に入れてお持ちください。

〒3579-2513



自転車をルールとマナーを守って利用しましょう！

務先・学校名とその所在地(返信用にも住所・氏名を明記のうえ、(社)板橋区シルバー人材センター 〒173-0004 板橋2ノ65ノ6

道路はみんなのもの

3月は道路交通環境整備強化推進月間です！

道路は、安心して通行・利用できるとともに、地震・火事などの災害時に迅速な対応をとれるような環境を整えておかなければなりません。良好な道路交通環境をつくるため、次のことを守りましょう。

- 商品・商品台・看板・のぼり旗・植木鉢などを路上に出さないようにしましょう
- 路上での屋台営業や露天営業はやめましょう
- 自転車やバイクは駅前や路上などに放置せず、自転車駐車場に置きましよう

3月10日は「東京都平和の日」です

東京都平和の日に1分間の黙とうをお願いします

東京都は、平和国家日本の首都として、戦争の惨禍を再び繰り返さないことを誓い、3月10日を「東京都平和の日」と定めています。

第二次世界大戦中の昭和20年3月10日未明の東京大空襲で、一夜にして10万人ともい



われる尊い命が失われ、この日を忘れることなく、平和の意義を確認し、平和の意識を高めるため、東京都平和の日記念式典を実施しています。

式典では、東京大空襲をはじめ戦災で亡くなられた方のご冥福をお祈りするとともに、世界の恒久平和を願い、

●小・中学生が「平和と戦争」

区民農園利用者の追加募集を行います

農園名・所在地・区画数 右

利用期間 3月13日(日)～来年1月31日(火)

対象 区内に住居登録があり、利用期間を通じて耕作ができ、現在区民農園を利用していない世帯

1区画の面積 約15㎡

利用料 年額5000円

※各農園には、くわ・スコップ・バケツを備えています(数に限りあり)

※各農園とも、駐車場はありません

申込 3月12日(土)10時～10時30分に利用料、申し込む方の住所・氏名が確認できるもの(運転免許証・健康保険証・パスポート・住民基本台帳カードなど公的機関が発行したもの)、申し込む方の写真(縦向き)を提出してください。

をテーマに描いた絵画

●区内在住の方が「平和」をテーマに撮影した写真

●中国北京市石景山区区民が「平和」をテーマに撮影した写真

入場料 無料

……(いづれも)……

〒3579-2052

《区民農園追加募集一覧》

番号	農園名	所在地	区画数
4	三園第8	三園1-44	7
6	成増四丁目第2	成増4-37	10
12	赤塚三丁目第3	赤塚3-13	7
13	赤塚四丁目第1	赤塚4-1・9	15
14	赤塚四丁目第2	赤塚4-22	2
17	赤塚五丁目第3	赤塚5-31	15
19	赤塚六丁目	赤塚6-18	1
20	赤塚六丁目第2	赤塚6-35	1

※区画数を変更する場合があります

4cm×横2.5cm以内)をお持ちのうえ、高島平区民館 ※農園ごとに抽選を行い当選者を決定

※申し込みは1世帯1区画のみ

《申し込み・利用上の注意》

次の場合は利用を取り消します。

水泳教室・女性アクアビクス教室

参加者募集

ところ	女性教室	幼児教室	小学生教室	一般教室
教室名	女性教室	幼児教室	小学生教室	一般教室
とき	5月27日～7月15日の毎週金曜、計8日	15時～16時30分	5月25日～7月13日の毎週水曜、計8日	16時30分～18時30分
対象	18歳以上の女性	平成17年4月2日～19年4月1日に生まれた方	小学生	15歳以上の方(中学生を除く)
定員	80人	60人	100人	60人
費用	3200円	1800円	1800円	3200円

※幼児・小学生教室は、18歳以上の保護者(高校生を除く)の送迎が必要

ところ	赤塚体育館	東板橋体育館
とき	5月24日～7月12日の毎週火曜、計8日、13時～14時15分	5月26日～7月14日の毎週木曜、計8日、13時～14時15分
対象	15歳以上の女性(中学生を除く)	
定員	各80人	
費用	2500円	

●当選の権利をほかの方に譲ること

●他人の名義を借りて申し込んだり耕作を行ったりすること

●利用しているほかの方や近隣にお住まいの方に迷惑のかかる行為(路上駐車など)を行うこと

問 赤塚支所都市農業係

〒3938-5114

●卒倒性体質の方・医師により運動を止められている方・感染症がある方を除く

●抽選

●各教室とも1回ごとに施設使用料(一般470円・小学生以下150円・65歳以上の方230円)が別途必要

申込・問 4月3日(必着)まで、往復はがき(1人1枚)に①水泳教室(希望教室名も) ②住所③氏名(ふりがな)④生年月日・年齢⑤性別⑥電話番号⑦保護者氏名(水泳の幼児・小学生教室のみ)⑧学校名・学年(水泳の小学生教室のみ)(返信用にも住所・氏名)を明記のうえ、参加を希望する次の各施設

●赤塚体育館 〒175-0092 赤塚5ノ6ノ1 3938-1966

●東板橋体育館 〒173-0003 加賀1ノ10ノ5 3579-2626

●上板橋体育館 〒174-0007 桜川1ノ3ノ1 5399-6501

(いづれも第3月曜休館)

小・中学校で剣道を行っています

～剣道開放校のご案内～

ところ	稽古日	団体名・問合せ
板橋二中	月曜	大山青少年剣友会・佐藤 3972-9690
板橋六小	木曜・日曜	
常盤台小	日曜	常盤台剣友会・津坂 3939-9039
富士見台小	木曜	
金沢小	木曜・日曜	金沢剣道会・渡部 3961-3752
旧高島七小	木曜・土曜・日曜	高島平青少年剣道クラブ・櫻井 3975-0168 (夜間)
志村三小	水曜・土曜・日曜	東京錬武会・小林 5392-8636
中根橋小	火曜・木曜・日曜	中板橋剣道会・小宮 3956-2066
向原小	木曜・土曜・日曜	向原剣友会・日野 3958-6419
若木小	月曜	志村少年剣友会 ●岡部 3932-6850 (昼間) ●笠嶋 3967-4332 (夜間)
緑小	火曜・金曜	
志村小	木曜・日曜	
成増ヶ丘小	火曜・木曜・日曜	成丘少年剣友会・遠藤 3975-1226
上板橋二小	木曜・日曜	小茂根剣友会・小宮 3956-4979
成増小	火曜・金曜・日曜	養心会・小田島 048-469-7839

※日曜は午前、そのほかの曜日は夜間

●参加や見学については：各団体(左表参照)

●全般について：板橋区スポーツ振興課スポーツ事業係

※3月13日(日)9時30分から、東板橋体育館で剣道開放団体連合会・春季大会を開催します(見学可)

●参加や見学については：各団体(左表参照)

●全般について：板橋区スポーツ振興課スポーツ事業係

※3月13日(日)9時30分から、東板橋体育館で剣道開放団体連合会・春季大会を開催します(見学可)

●上板橋市

▽とき 3月6日(日)朝6時30分から▽ところ 上板橋南口銀座商店街(東武東上線「上板橋」下車)▽目玉商品 焼きそば▽催し 静岡県焼津市・東京都三宅村物産展



『広報いたばし』2000号特集

『広報いたばし』2000号記念特集 つながる広がる

『広報いたばし』は、区の情報タイムリーをお届けするため、週刊で発行しています。今日は、『広報いたばし』が発せられるまでの過程や、これまでの歴史、区民のみなさんへ区をつなぐ紙面づくりについて、みなさんの意見を交えながら紹介します。

情報の架け橋

合 広聴広報課広報グループ 問 3579-12022

追跡!! 広報紙が できるまで



担当課が作成した原稿を集約します。内容を分かりやすく伝えるための企画を練ったうえで紙面の割り付け案を作成し、会議にかけます。係員全員が参加する会議では、その案をもとに、より充実した紙面を作るために話し合います。



区民の方とともに生み出す親しみのある紙面をめざし、記事に合う写真の撮影や取材に飛びまわります。取材相手とのコミュニケーションを深めることで新たな発見もあり、記事づくりの方向性が変化することもあります。



編集ソフトを使い、書きあげた記事を配置(レイアウト)します。読みやすいレイアウト、目を引くタイトル(見出し)などを考えながら、試行錯誤を繰り返します。



出力した紙面を係員全員で校正します。レイアウトのバランスが良いか、文章表現が適切で分かりやすいか、誤字・脱字がないかなど、一字一句読み込みます。もとの原稿の読み合わせや各担当課との調整など、校正を重ね、印刷会社にデータを提出します。



毎週のように写真撮影やインタビューに飛びまわっている職員の方の1つの記事・1枚の写真に込める熱い想いを強く感じました。『広報いたばし』に期待するもの

◇「報いたばし」と私 毎週必ず母親・祖母と一緒に目を通しています。お祭りや花火などの大きなイベントや参加者の募集記事をよよ読みます。家族みんなで行事に参加することもあります。写真が大きく掲載されている記事はインパクトがあり、印象に残りますね

伝える広報紙から 伝わる広報紙へ ~編集の現場から~

◆2000号を通過点として

区の条例や施策、事業など、区民生活に直結する大切な情報をみなさんに「伝える」ことでは、「伝える」ことが広報紙の重要な使命だと考えています。限られたスペースの中で広報紙とみなさんがつながっていくような「次のような紙面づくり」を目指します。

【効果的のびやかさの表現】 区の財政状況や計画などのお知らせは、内容が的確に理解できるようにすることが必要です。文章をかみ砕き、イラストや写真、図表などを活用して分かりやすい表現を心がけます。

【行政課題を多面的に】 特集などでは、行政課題を様々な角度から掘り下げ、それにかかわる方の顔や声を交えることで、一層親しみを持って読んでいただけるよう工夫していきます。

【板橋の魅力を伝える】 行政広報紙として、長年築いてきた歴史や伝統を大切しながら、時代と区民のみなさんのニーズに即した、板橋らしい紙面づくりをめざします。

双方向の情報を

◇情報の整理を 広報を手にとって様々な催しに参加しています。多くの情報がタイムリーに掲載されているのはすごいことだと思います。でも、紙面作りが固定化されていて新鮮味が欠ける部分もあります。また、全体的にお知らせの情報が、より有効活用できるように、広報紙と各媒体の役割分担を図りたいと思います。

◇板橋の「強み」を 自分の住むまちをどんなまちでどんな人がいるのか「まちの中身を知りたい人多い」と思います。板橋の強み、人物紹介などを通して関心をもって読むことができれば、さらに読者が地域とつながっていくと思います。

◇双方向のコミュニケーション もっと紙面に、職員の方が出てきてほしいのではないのでしょうか。募集記事を掲載するだけでは、結果を報告したり、区役所の仕事を上げたりして、どうしていいかわからない。行政側のニーズが区民に伝わって、双方向の信頼関係が生まれてくるのだと思います。

◇必要とする情報がうまく伝わるようにしたいです。 必要とする情報がうまく伝わるようにしたいです。 必要とする情報がうまく伝わるようにしたいです。



印刷会社では、約6時間かけて印刷します。常にきれいな色を出せるよう神経を注ぎます。刷りあがった紙面を手にとると、広報紙への親しみや仕事に対する誇りを感じるとのことです。

みなさんのもとへ

「広報いたばし」は新聞折り込みや区内各駅のほか、区の施設や公共浴場、ファミリーマート、一部のスーパーマーケットや病院にも置いてあります。区のホームページからも見られるので活用してください。

刷りあがった「広報いたばし」は新聞折り込みや駅スタンドなどを通して、みなさんのもとに届きます。

コミュニティバス「りんりんGO」

区とともに歩んだ 2000回

区の広報紙は昭和23年に「板橋區政ニュース」としてスタートしました。当時の区人口は約17万7000人でした。当初は、国の制度改革や法令の解説、配給のお知らせなどが多く掲載されており、戦後の時代背景を反映した内容になっていきました。その後、区政や暮らしに密着した情報の充実を図り、区民のみなさんにとって身近な情報紙へと変化しました。名称やデザインの変更、発行部数や発行回数の増加などを重ね、今に至っています。

現在、区人口は約53万6000人、発行部数は20万5000部となっています。過去の広報紙は、縮刷版として、区政資料室(区役所2階④窓口)・区立各図書館でご覧いただけます。また、区ホームページでも平成18年度以降のPDF版を、ご覧いただけます。みなさんも広報紙とともに時代を振り返ってみませんか。

昭和	22年5月	特別区制度が発足
	8月	板橋区から練馬区が分離
	23年1月	「板橋區政ニュース」の発刊
	27年4月	「板橋區政ニュース」の発刊
	29年12月	「板橋區政ニュース」の発刊
	37年12月	「板橋區政ニュース」の発刊
	39年12月	「板橋區政ニュース」の発刊
	40年4月	「板橋區政ニュース」の発刊
	42年4月	「板橋區政ニュース」の発刊
	44年4月	「板橋區政ニュース」の発刊
	45年11月	「板橋區政ニュース」の発刊
	49年6月	「板橋區政ニュース」の発刊
	51年4月	「板橋區政ニュース」の発刊
	53年4月	「板橋區政ニュース」の発刊
	54年5月	「板橋區政ニュース」の発刊
	55年2月	「板橋區政ニュース」の発刊
	57年10月	「板橋區政ニュース」の発刊
	60年1月	「板橋區政ニュース」の発刊
	62年2月	「板橋區政ニュース」の発刊
	63年4月	「板橋區政ニュース」の発刊
平成	元年5月	「板橋區政ニュース」の発刊
	2年12月	「板橋區政ニュース」の発刊
	5年4月	「板橋區政ニュース」の発刊
	7年4月	「板橋區政ニュース」の発刊
	9年4月	「板橋區政ニュース」の発刊
	12年4月	「板橋區政ニュース」の発刊
	14年10月	「板橋區政ニュース」の発刊
	16年9月	「板橋區政ニュース」の発刊
	17年4月	「板橋區政ニュース」の発刊
	20年1月	「板橋區政ニュース」の発刊
	23年1月	「板橋區政ニュース」の発刊

都電最後の日(昭和41年)

板橋区役所 〒173-8501 (個別郵便番号) 板橋区板橋2ノ66ノ1

教養

いがある方960円
持物 持ち帰り用の袋(3号鉢が入る程度の大きさ)
B ニリンソウの育て方講習会
区の花・ニリンソウの育て方を解説します。苗2鉢をお持ち帰りいただきます。
とき 3月26日(土) 13時30分~14時
定員 40人(抽選)
費用 400円
C ニリンソウの予約販売
赤塚植物園で育てたニリンソウの苗を予約販売します。
引換期間 3月19日(土)~31日(木)(22日(火)・28日(月)を除く)
販売予定数 40セット(抽選)
※1セット2鉢入り。1人1セットのみ
販売価格 400円



ニリンソウ

対象 区内在住・在勤・在学の方
申込 3月14日(必着)まで
往復はがき・電子申請(区ホームページ参照)で①希望コース②住所③氏名(ふりがな)④電話番号⑤区内在勤・在学の場合は勤務先・学校名(往復はがきの場合は返信用にも住所・氏名)を明記のうえ、赤塚植物園へ



春の訪れを感じてみませんか

●植物観察会
春の植物の解説を聞きながら、園内を歩きます。

観察会・展示

とき 3月19日(土) 10時30分~11時30分

講師 緑化教育指導員

●植物画展「板橋の野草と身近な植物」
区内の団体「植物画を描く会」による作品展です。身近な植物の絵30点を展示します。
とき 3月18日(金)~24日(木) 9時~16時30分
※入場無料。当日、直接会場へ

……(いづれも)……
対象 区内在住・在勤・在学の方
申込 3月14日(必着)まで
往復はがき・電子申請(区ホームページ参照)で①希望コース②住所③氏名(ふりがな)④電話番号⑤区内在勤・在学の場合は勤務先・学校名(往復はがきの場合は返信用にも住所・氏名)を明記のうえ、赤塚植物園へ

赤塚植物園では、四季を通して様々な植物を楽しめます。また、通年で観察会や展示、各種講習会を行っています。ぜひ、お越しください。

行ってみよう
赤塚植物園!
触れよう緑!

ところ・申込・問合せ

赤塚植物園

〒175-0092 赤塚5-17-14 ☎3975-9127

〈月曜事務室休み。ただし祝日の場合は開室し翌日休み〉

講習会など

A フウランの育て方講習会
夏に香りの良い白い花を咲かせるフウランの栽培に挑戦してみませんか。
とき 3月27日(日) 13時30分~15時30分
講師 フウラン愛好家 櫻澤克己
定員 36人(抽選)
費用 一般1200円、高校生以下・65歳以上の方・障がい者 650円

……(いづれも)……
対象 区内在住・在勤・在学の方
申込 3月14日(必着)まで
往復はがき・電子申請(区ホームページ参照)で①希望コース②住所③氏名(ふりがな)④電話番号⑤区内在勤・在学の場合は勤務先・学校名(往復はがきの場合は返信用にも住所・氏名)を明記のうえ、赤塚植物園へ



赤塚植物園
問合せ 赤塚植物園 ☎3975-9127
(月曜事務室休み)
※赤塚植物園では、みどりの相談を受け付けています

ザゼンソウ (サトイモ科)



ザゼンソウ

赤塚植物園の正門左手にある池のふちにザゼンソウがひょこひょこ顔を出します。別名をタルマソウといい、ずんぐりとした達磨のような形が親しみを感じさせます。白く清楚な印象のミスバシヨウと同じサトイモ科で、形は似ていますが葉の雰囲気がだいぶ違います。色が地味で地面の上に出るので分かりにくいですが、分かりにくいだけに見つけると何ともうれい気分になります。
ザゼンソウは北海道から本州の湿地に生える多年草です。ミスバシヨウほどの群生にはならず点々と生えます。花は早春、葉に先立って出ます。花を包んでいる仏炎苞と呼ばれる部分は20cmほどで、先が尖り肉厚でしっかりしています。通常は暗紫色ですが、緑色の物もあります。苞の中には

楕円形で2cmくらいの花序があり、小花がびっしりと亀甲状に並びます。咲き出すと黄色い花粉が見えます。
花には目立つた花弁もありませんが、悪臭があり、ハエの仲間を誘っています。また、においだけでなく、花の部分は発熱することが知られています。発熱には細胞内のミトコンドリアが関係しているといわれ、外が寒くても苞の中は20度前後になり、その熱で周囲の雪も解けるそうです。また寒く昆虫が少ない時期でも実をつける知恵が隠されています。
花が終わると花の脇に小さく巻いていた葉が伸び出し、長い柄の先に長さ・幅とも20cm~40cmくらいの円心形になります。果実は初夏に熟して落ちます。
独特な花の形から僧侶が座禅を組む姿に例えられザゼンソウの名がつけられました。じつと座りながらどんな春を待っているのでしょうか。座禅の邪魔をしないようそっと見守りたいです。
【赤塚植物園】

植物を愛する仲間が贈る板橋の野草

エコポリスセンターの一室で、「植物画を描く会」の会員約20人が植物画展に出品する作品の最後の仕上げに取りかかっていた。
今年のテーマはイネ科の植物。派手さもなくとも、より繊細で緻(ち)密な作業を要する。鉛筆でデッサンした後、水彩絵の具で色付けし、細部まで忠実に仕上げられていく。
「葉や花の濃淡や光の向きで変わる色を表現するための色づくりが難しい」そうだが、「そこが植物画の面白いところ」と参加者は皆、口をそろえる。1つの作品を完成させるのに1か月以上費やすことも



作品は冊子にもなっている

もある。「植物と長い時間向き合うからこそ、その細部まで目が届き、描写にこだわれるようになる」と真剣なまなざしで取り組んでいた。
区の身近な植物を描きためて、板橋の野草図鑑をつくらうという目的で発足した会も14周年を迎え、会員によって多くの作品が生み出されてきた。「植物画の素材を求めて道端の草花に足を止めるたびに、非常に多くの種類の野草が身の回りに息づいていることに驚かされる。ぜひ、植物画展に足を運んで板橋の豊かな自然を感じてほしい」と意気込んでいた。



筆に想いを込める

情報オアシス

※費用の明示のないものは無料です

傍聴

産業活性化推進会議

とき 3月17日(木)14時~16時
ところ ハイライフプラザ
内容 区の産業活性化推進事業
定員 5人(申込順)
申込・問 3月7日(月)朝9時から、電話で産業振興課産業就労係 ☎3579-2172

国際交流連絡会

とき 3月24日(木)15時から
ところ 第三委員会室(区役所11階)
内容 平成23年度国際交流事業(予定)
定員 20人(先着順)
※当日、14時55分までに直接会場へ
問 文化・国際交流課国際交流係 ☎3579-2015

教養・体験

ひよこ・ためきアトリエ

好きな形に切ったスチレンボードの上に金物で模様をつけて、版画作品を作ります。
とき 3月12日(土) 10時~12時・14時~16時
対象 3歳~小学生のお子さんとその保護者
講師 絵本作家 むらかみひとみ
定員 各回10組(申込順)
費用 1組500円
持物 クッキーの型・フォークなど
ところ・申込・問 3月5日(土)朝9時から、電話で区立美術館 ☎3979-3251(月曜休館)



参考作品

私の板橋雑学

~型にはまらない板橋のお話~
歴史をひも解きながら、板橋にまつわる話をわかりやすく解説します。
とき 3月18日(金) 13時30分~15時30分
講師 板橋グリーンカレッジ卒業生 小泉繁樹
対象 区内在住で50歳以上の方
定員 30人(申込順)
費用 100円
ところ・申込・問 3月5日(土)朝9時から、直接または電話でグリーンカレッジホール(志村3ノ32ノ6) ☎3960-7701

障がい者理解促進事業 春のふれあいコンサート

音楽を通して、精神障がい・知的障がいなどがある方とふれあきましょう。
とき 3月27日(日) 12時30分~16時(12時開場)

ところ グリーンホール1階ホール
内容 弦楽器・ハンドベル・ピアノ演奏、手話ソング、ダンスメドレーなど
定員 250人(先着順)
※当日、直接会場へ
問 障がい者福祉課福祉係 ☎3579-2362

榛名林間学園 「つつじの森ハイキング」

とき 5月28日(土)
※10時30分に榛名林間学園集合(15時解散予定)
対象 区内在住・在勤・在学中で健康な方(中学生以下は保護者同伴)
※前日または当日、榛名林間学園に宿泊する方
※宿泊・食事代が必要。詳しくはお問い合わせください
※1人での参加は男女別相部屋になることがあります
定員 20人(申込順)
持物 運動のできる服装
申込・問 3月6日(日)朝9時

から、電話で榛名林間学園 ☎027-374-9315
※榛名林間学園ホームページ(http://gakuen.info/itabashi-haruna/)からも申し込みます

休みます

【常盤台地域センター】
3月7日(月)8時30分~13時は、電気設備点検のため休館します。
※証明書自動交付機も利用できません
問 地域振興課庶務係 ☎3579-2161

Table with 3 columns: 区の人口と世帯数 (2月1日現在), 世帯数・人口(前月比), うち外国人登録, 年齢別人口, 年齢・人数, 構成比

板橋区役所 〒173-8501 (個別郵便番号)
板橋区板橋2ノ66ノ1

教養・体験

ワタシたちが 板橋と世界をつなぐ ～外国人による日本語スピーチ大会&交流会～

2月20日に、グリーンホールで「外国人による日本語スピーチ大会&交流会」が開催されました。
今日は、4人のスピーカーの方を取り上げてその様子を紹介します。あわせて、(財)板橋区文化・国際交流財団主催の「初級日本語教室」もご案内します。



わたしの故郷 - 青島

中国
単身赴任で日本に来ている王さん。日本語教室で勉強を続け、日本語能力試験2級に合格するほどの実力の持ち主。故郷の景色を表す言葉「紅瓦・緑樹・碧海・藍天」を書いたパネルを使いながらのスピーチに、青島の美しい情景が目浮かぶようでした。また、東京での生活との比較も興味深い内容でした。

人と人とのふれあいについて
日本語の勉強だけでなく、区のボランティア活動にも参加しているマイラさん。活動を通して「文化の違いを超えて人と強くつながりたいと思う気持ちが大切。思いやりを持って人と触れ合えば、違う国でも自分らしく生きていける」と感じたとのことです。観客の方も大きくうなずきながら聞き入っていました。



あゆは 阿由葉 マイラさん



ベトナムに盲学校を

ベトナム
2歳のときにかかった風疹が原因で視覚障がいがあるスイエンさん。ベトナムでは視覚障がいがある方が勉強を続ける環境が整っていないそうですが、困難を乗り越えて大学まで卒業。現在は、「友達と一緒にベトナムに盲学校を作り、点字やマッサージを教える」という夢の実現に向けて、日々頑張っています。

我が家の子育て
5歳の息子さんがいるイさん。息子さんは日本語を話し、イさん夫婦は韓国語を話す…友達と日本語で楽しそうに話す息子さんを見て、実は親子間の意思疎通がうまくできていなかったことに気づいたそうです。今後、親子のコミュニケーションを深めるために、イさん夫婦は日本語の勉強に励みます。



イ ジェウンさん

外国人のための 初級★日本語教室 受講者募集

来日して間もない方や日本語が話せない区内在住外国人の方を対象に、初級日本語教室を開催します。みなさんのお近くに日本語を学びたい外国人の方がいましたら、この教室を紹介してください。

- コース・とき
 - ④月曜・木曜コース…4月11日～9月29日の毎週月曜・木曜、10時～12時
 - ⑤火曜・金曜コース…4月8日～9月16日の毎週火曜・金曜、18時30分～20時30分
 - ⑥水曜・土曜コース…4月9日～9月21日の毎週水曜・土曜、10時～12時
- ところ グリーンホール会議室ほか
- 定員 各コース20人(申込順)
- 費用 4200円
- ※テキスト代が別途必要
- 申込・問 4月1日(消印有効)まで、はがき・FAX・Eメールで①初級日本語教室申込②希望コース(④～⑥)③住所④氏名(ふりがな)⑤性別⑥電話番号・FAX番号・Eメールアドレス⑦国籍を明記のうえ、(財)板橋区文化・国際交流財団交流課(〒173-8501、板橋区役所内) ☎3579-2309 ☎3579-2015
✉kkouryu@city.itabashi.tokyo.jp

先生からひとこと

中学校の英語教師だった経験をいかし、区の日本語教師ボランティアとして、日本語教室の初級クラスを担当しています。初級クラスは、まったく日本語を話せない方でも大丈夫。それこそ「あいうえお」から丁寧に教えます。区独自で作成した「こんにちはいたばし」という、地域に密着した内容のテキストを取り入れるなど、暮らしに役立つ会話を親しみながら学べるカリキュラムになっています。正しい日本語を学ぶという点で、はじめのうちからきちんと教室に通うことはとても重要です。ぜひ、お近くの外国人の方にこの教室を紹介してあげてください。コミュニケーションがスムーズになれば、もっと楽しい国際交流ができると思いますよ！



榎本和行さん

One Shot 交流会でダンス★ダンス



★スピーチ大会を取材して★

国際交流ボランティアや日本語教師ボランティアなど、多くの区民の方に支えられたスピーチ大会は、手作り感あふれる、あたたかい雰囲気になっていました。
区内で様々なスタイルで生活しているスピーカーの方が選んだスピーチテーマは多種多様。笑いあり涙あ

り、観客のみなさんも心から楽しんでいました。日本人が意識せず見過ごしていることが、スピーチテーマになりうる大きなことだったり、その一方で、国籍や文化の違いを超えて通じ合える考え方・感じ方があるということも、楽しい時間を共有しながら実感しました。

3月8日(火)～4月10日(日)

小さな忍者たち ～擬態する生物展～



ノコギリハギ



コノハガエル

開催案内

今回は、魚やカニ・カエル・昆虫などが敵の目を欺く擬態を、忍術になぞらえて紹介します。
【とき】 3月8日(火)～4月10日(日)、10時～18時(入館は17時30分まで)

展示内容

●隠れ身の術

岩のようなダルマオコゼ、砂に身を隠すカレイの仲間、サンゴに隠れるカニやエビ、枯れ葉のようなコノハガエル、花にそっくりなカマキリなど、周囲の環境に自分を溶け込ませて隠れる生物を展示します。

●変わり身の術

海藻などを体に貼り付けているモクズショイト、貝やカイメンなどを背負っているカイカムリ、ほかのも

※月曜休館。ただし祝日の場合は開館し翌日休館
【入館料】 一般220円、小・中学生および65歳以上の方110円、未就学児無料
※土曜・日曜は小・中学生無料

のを利用して変身しているカニを紹介しします。

●写し身の術

敵から襲われないよう毒のあるシマキンチャクフグそっくりな姿をしているノコギリハギを紹介しします。

●目くらましの術

目玉模様で敵を混乱させるチョウチョウウオやカニハゼを展示します。
……………〈いづれも〉……………
※生き物の状態などにより、展示内容を変更する場合があります

期間中の催し

●ウミガメの話

絶滅が危惧されるウミガメについて、その特徴や生態などをお話しします。また、体長約50cmのアオウミガメを間近で観察し、甲羅に触れる体験もできます。

【とき】 3月13日(日)

11時～12時・14時15分～15時15分

【定員】 各回30人(先着順)

※当日、直接会場へ

【費用】 入館料のみ

●水族館の仕事体験

水族館の仕事内容を学び、実際に魚のえさを作って与える体験をします。

【とき】 3月26日(土)

13時30分～16時

【対象】 小学3年～中学生

ところ・申込・問合

熱帯環境植物館

(グリーンドームおったいかん)
〒175-0082 高島平8-29-2
☎5920-1131 ☎5920-1132
✉info@itanetu.com

【定員】 16人(抽選)

【費用】 無料

【申込】 3月14日(消印有効)まで、はがき・FAX・Eメールで①水族館の仕事体験申込②郵便番号・住所③氏名(ふりがな)④年齢・学年⑤電話・FAX番号を明記のうえ、熱帯環境植物館



アオウミガメ